



20 万平方メートルの新しい最先端 E コマース施設の前に並ぶ WHA コーポレーション会長兼グループ CEO ジャーリーポー・ジャルコンサクン氏(中央)と WHA 取締役役員ら

タイ国内ロジスティクスおよび工業団地運営大手、WHA コーポレーションはタイ国内初の E コマースパークを開設しました。建物面積は 20 万平方メートル以上、新施設はバンナートラッド 37 キロ地点のチャチュンサオ県バンパコン地区に位置しま...

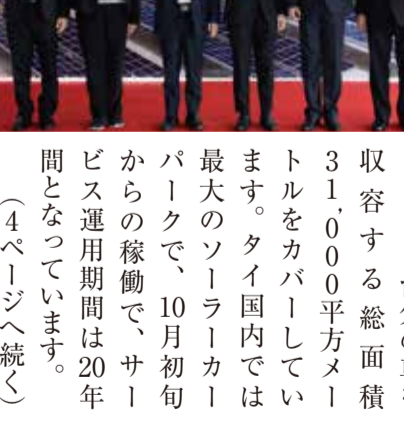
バンナー高速道路入口に近い立地は物資の運搬に有利で、E コマースビジネスのニーズを満たすものです。WHA E コマースパークは電子商取引のあらゆる活動と運営を円滑に行うためにローディングドック、トラックヤードをはじめ、自動化技術、ロボット、スマートロジスティクスといった最新の設...

2020年10月29日 WHA ユーティリティ&パワー社(WHAUP)はこのほど正式に、タイの大手財閥 CP グループのタイの上海汽車集団の合弁会社 SAIC モーター CP の MG 生産工場にあるソーラーカーパークを開所したことを発表しました。この施設には敷地面積...



WHAUP、MG生産工場にタイ国内最大となる電力容量4.88MWのソーラーカーパークを稼働開始

WHAUP はタイ国内最大のソーラーカーパークを稼働開始しました。この施設には敷地面積が 31,000 平方メートルを誇り、今後新たに合計 50 MW の屋上設置型太陽光発電の契約を結び、今年度末には WHAUP 社の持ち株比率に...



WHAUP はタイ国内最大のソーラーカーパークを開所したことを発表しました。この施設には敷地面積が 31,000 平方メートルを誇り、今後新たに合計 50 MW の屋上設置型太陽光発電の契約を結び、今年度末には WHAUP 社の持ち株比率に...

WHA 5G スマート・エコシステム イベントにて、WHA コーポレーション会長兼グループ CEO ジャーリーポー・ジャルコンサクン氏(左から 6 番目)、WHA インダストリアル・デベロップメント社産業兼国際部門取締役デビッド・ナードン氏(左から 4 番目)、WHA Information & Service 社 CEO Krattos Ongchai Sak 氏(右から 3 番目)、政府関係者、通信事業者、プロバイダーからの来賓者。



ロジスティクス、工業団地運営、ユーティリティ&パワー、デジタル・プラットフォームの開発運営大手 WHA コーポレーション(WHA グループ)は 11 月 25 日、工業団地入居企業を対象とした 5G ネットワークとデジタルプラットフォームソリューションに関連した戦略的情報を提供する「5G WHA スマート・エコシステム イベント」をチョンブリー県で開催しました。

WHA インダストリアル・デベロップメント社と WHA Information & Service 社が中心となり開催されたこのイベントは 5G の利用を通して事業拡大を目指す顧客および潜在的な投資家にワンストップソリューションを提供しました。AIS、ポッシュ、中国移动通信、Dtac、ハーウェイ、シユナイダーエレクトリックなどの企業が参加し、自社の最新の技術、インフラ、ソリューションなどを紹介。各社担当者がデジタル経済社会において自社の商品やサービスがどのようにビジネス強化に貢献していくかを説明し...

産業界向けに総合的な IT ソリューションを提供できるデジタルサービスとして、データセンター、コロケーション、ファイバーオプティック インターネット FTTx サービス、レンタル・リース機器&ソフトウェア・サービス、システムインテグレーションサービスなどを紹介

ロボットによる産業分野向け最新 5G ソリューションを紹介。デジタルマーケティング、デジタルペイメントといったデジタルサービスを含む、エンタープライズ モビリティ、ビジネス・ネットワーク、ビジネス・クラウド、IoT/M2M、ICT、サイバーセキュリティなどを紹介

WHA 顧客のための "invented for life" を体現した最新技術、アクティブシャトル、Bosch iSite、Nexeed、MEC (マルチアクセスエッジコンピューティング) Optimize などを紹介

インダストリアル IoT (IIoT) や効率重視のスマート・マニファクチュアリングのための様々な iSOLUTIONS を紹介。リアルタイムでクラウド上のアプリケーションを監視し、パフォーマンスをモニター、中断することなく問題を見極め、改善する予知保全 (Predictive Maintenance) を紹介

目玉商品はスマート MDB ケア。中小企業から大企業向けのコネクティビティサービスとビジネス・ソリューションを提供。便利で、worry-free、かつ最適なソリューションの開発を手掛ける同社は、ロジスティクス、監視、スマート・ユーティリティなど工業使用のミリ波 (mmWave) 5G 分野では業界をリードする存在

エネルギー管理とオートメーションのデジタルトランスフォーメーションを展示。世界をリードするプロセスとエネルギー技術、エンドポイントからクラウド接続製品、コントロール、ソフトウェア、サービスは企業管理の統合を可能にする

5G WHA スマート・エコシステム イベントの詳細については以下をご参照ください http://www.facebook.com/whagroup www.wha-group.com

2020年11月11日バンコクタイの大手物流、工業団地運営、ユーティリティ&パワー、デジタルプラットフォームの WHA コーポレーション(WHA グループ)はこのほど、バンナーの新シンボル WHA タワーがアジア・パシフィック・プロパティ・アワードを受賞したと発表しました。国際設計事務所のパルマー&ター...

このオフィスタワーの建築デザインは古代中国の富と繁栄のシンボルでもある「元宝」からヒントを得ました。また 52,000 平方メートルのオフィス空間には、多国籍企業 (MNC)、技術系中小企業、スタートアップ企業のための共有のオープンスペースがあります。25 階建ての A グレードのオフィスはテナント企業の従業員のワークライフ・バランスにも配慮したものです。

「我々は WHA タワーを新しいバンナーのランドマークとして、イノベーションと進歩のシンボルとしての WHA 本社を思い描き、デザインしました。この度の受賞を非常に光栄に思っています。また、栄誉ある賞を受賞したパルマー&ターナー(タイ)へ祝福を送ります。印象的な建築デザイン、事業活動による環境負荷を削減するグリーンイニシアティブを実践するこの象徴的なビルはこれまでのバンナーの景色を一変させました」と WHA コーポレーション会長兼グループ CEO のジャーリーポー・ジャルコンサクン氏は述べています。

「我々は WHA タワーを新しいバンナーのランドマークとして、イノベーションと進歩のシンボルとしての WHA 本社を思い描き、デザインしました。この度の受賞を非常に光栄に思っています。また、栄誉ある賞を受賞したパルマー&ターナー(タイ)へ祝福を送ります。印象的な建築デザイン、事業活動による環境負荷を削減するグリーンイニシアティブを実践するこの象徴的なビルはこれまでのバンナーの景色を一変させました」と WHA コーポレーション会長兼グループ CEO のジャーリーポー・ジャルコンサクン氏は述べています。

「我々は WHA タワーを新しいバンナーのランドマークとして、イノベーションと進歩のシンボルとしての WHA 本社を思い描き、デザインしました。この度の受賞を非常に光栄に思っています。また、栄誉ある賞を受賞したパルマー&ターナー(タイ)へ祝福を送ります。印象的な建築デザイン、事業活動による環境負荷を削減するグリーンイニシアティブを実践するこの象徴的なビルはこれまでのバンナーの景色を一変させました」と WHA コーポレーション会長兼グループ CEO のジャーリーポー・ジャルコンサクン氏は述べています。

「我々は WHA インダストリアル・デベロップメント社産業兼国際部門取締役のデビッド・ナードン氏は「5G WHA スマート・エコシステム イベントへご来場いただいたお客様並びに展示者の皆様に感謝申し上げます。WHA グループではタイ政府がタイランド 4.0 戦略を推進する中で、顧客の皆様がデジタルトランスフォーメーションの恩恵を受けられるようなスマート・エコシステムを提供し、いけるよう努力していきます」と述べています。

また WHA インダストリアル・デベロップメント社産業兼国際部門取締役のデビッド・ナードン氏は「5G WHA スマート・エコシステム イベントへご来場いただいたお客様並びに展示者の皆様に感謝申し上げます。WHA グループではタイ政府がタイランド 4.0 戦略を推進する中で、顧客の皆様がデジタルトランスフォーメーションの恩恵を受けられるようなスマート・エコシステムを提供し、いけるよう努力していきます」と述べています。

また WHA インダストリアル・デベロップメント社産業兼国際部門取締役のデビッド・ナードン氏は「5G WHA スマート・エコシステム イベントへご来場いただいたお客様並びに展示者の皆様に感謝申し上げます。WHA グループではタイ政府がタイランド 4.0 戦略を推進する中で、顧客の皆様がデジタルトランスフォーメーションの恩恵を受けられるようなスマート・エコシステムを提供し、いけるよう努力していきます」と述べています。

また WHA インダストリアル・デベロップメント社産業兼国際部門取締役のデビッド・ナードン氏は「5G WHA スマート・エコシステム イベントへご来場いただいたお客様並びに展示者の皆様に感謝申し上げます。WHA グループではタイ政府がタイランド 4.0 戦略を推進する中で、顧客の皆様がデジタルトランスフォーメーションの恩恵を受けられるようなスマート・エコシステムを提供し、いけるよう努力していきます」と述べています。

また WHA インダストリアル・デベロップメント社産業兼国際部門取締役のデビッド・ナードン氏は「5G WHA スマート・エコシステム イベントへご来場いただいたお客様並びに展示者の皆様に感謝申し上げます。WHA グループではタイ政府がタイランド 4.0 戦略を推進する中で、顧客の皆様がデジタルトランスフォーメーションの恩恵を受けられるようなスマート・エコシステムを提供し、いけるよう努力していきます」と述べています。

また WHA インダストリアル・デベロップメント社産業兼国際部門取締役のデビッド・ナードン氏は「5G WHA スマート・エコシステム イベントへご来場いただいたお客様並びに展示者の皆様に感謝申し上げます。WHA グループではタイ政府がタイランド 4.0 戦略を推進する中で、顧客の皆様がデジタルトランスフォーメーションの恩恵を受けられるようなスマート・エコシステムを提供し、いけるよう努力していきます」と述べています。

また WHA インダストリアル・デベロップメント社産業兼国際部門取締役のデビッド・ナードン氏は「5G WHA スマート・エコシステム イベントへご来場いただいたお客様並びに展示者の皆様に感謝申し上げます。WHA グループではタイ政府がタイランド 4.0 戦略を推進する中で、顧客の皆様がデジタルトランスフォーメーションの恩恵を受けられるようなスマート・エコシステムを提供し、いけるよう努力していきます」と述べています。

WHAグループ、工業団地入居企業対象に5Gスマート・エコシステム・イベントを開催

WHAグループは11月25日、工業団地入居企業を対象とした5Gネットワークとデジタルプラットフォームソリューションに関連した戦略的情報を提供する「5G WHA スマート・エコシステム イベント」をチョンブリー県で開催しました。

ロジスティクス、工業団地運営、ユーティリティ&パワー、デジタル・プラットフォームの開発運営大手 WHA コーポレーション(WHA グループ)は 11 月 25 日、工業団地入居企業を対象とした 5G ネットワークとデジタルプラットフォームソリューションに関連した戦略的情報を提供する「5G WHA スマート・エコシステム イベント」をチョンブリー県で開催しました。

「我々は WHA インダストリアル・デベロップメント社と WHA Information & Service 社が中心となり開催されたこのイベントは 5G の利用を通して事業拡大を目指す顧客および潜在的な投資家にワンストップソリューションを提供しました。AIS、ポッシュ、中国移动通信、Dtac、ハーウェイ、シユナイダーエレクトリックなどの企業が参加し、自社の最新の技術、インフラ、ソリューションなどを紹介。各社担当者がデジタル経済社会において自社の商品やサービスがどのようにビジネス強化に貢献していくかを説明し...

「我々は WHA インダストリアル・デベロップメント社と WHA Information & Service 社が中心となり開催されたこのイベントは 5G の利用を通して事業拡大を目指す顧客および潜在的な投資家にワンストップソリューションを提供しました。AIS、ポッシュ、中国移动通信、Dtac、ハーウェイ、シユナイダーエレクトリックなどの企業が参加し、自社の最新の技術、インフラ、ソリューションなどを紹介。各社担当者がデジタル経済社会において自社の商品やサービスがどのようにビジネス強化に貢献していくかを説明し...

「我々は WHA インダストリアル・デベロップメント社と WHA Information & Service 社が中心となり開催されたこのイベントは 5G の利用を通して事業拡大を目指す顧客および潜在的な投資家にワンストップソリューションを提供しました。AIS、ポッシュ、中国移动通信、Dtac、ハーウェイ、シユナイダーエレクトリックなどの企業が参加し、自社の最新の技術、インフラ、ソリューションなどを紹介。各社担当者がデジタル経済社会において自社の商品やサービスがどのようにビジネス強化に貢献していくかを説明し...

「我々は WHA インダストリアル・デベロップメント社と WHA Information & Service 社が中心となり開催されたこのイベントは 5G の利用を通して事業拡大を目指す顧客および潜在的な投資家にワンストップソリューションを提供しました。AIS、ポッシュ、中国移动通信、Dtac、ハーウェイ、シユナイダーエレクトリックなどの企業が参加し、自社の最新の技術、インフラ、ソリューションなどを紹介。各社担当者がデジタル経済社会において自社の商品やサービスがどのようにビジネス強化に貢献していくかを説明し...



WHAタワー、アジア・パシフィック・プロパティ・アワードを受賞

国際的な設計事務所パルマー&ターナー(タイランド)、コマースィヤル・ハイライズ・アーキテクチャー・タイランド賞を獲得

2020年11月11日バンコクタイの大手物流、工業団地運営、ユーティリティ&パワー、デジタルプラットフォームの WHA コーポレーション(WHA グループ)はこのほど、バンナーの新シンボル WHA タワーがアジア・パシフィック・プロパティ・アワードを受賞したと発表しました。国際設計事務所のパルマー&ター...

このオフィスタワーの建築デザインは古代中国の富と繁栄のシンボルでもある「元宝」からヒントを得ました。また 52,000 平方メートルのオフィス空間には、多国籍企業 (MNC)、技術系中小企業、スタートアップ企業のための共有のオープンスペースがあります。25 階建ての A グレードのオフィスはテナント企業の従業員のワークライフ・バランスにも配慮したものです。

WHAグループ、工業団地入居企業向けに 5Gスマート・エコシステム・イベントを主催



す。大手テック企業である AI S、ボッシュ、中国移動通信、Dtac、ファーウェイ、シユナイダーエレクタトリックが参加し自社の最新技術、インフラ、ソリューションなどを紹介しました。

開会の挨拶では「我々はタイランド4.0に向かうデジタルトランスフォーメーションの最前線にいます。最先端技術の名手が介するこのイベントはWHAグループと我々の顧客企業が変革の波に乗り、チャンスをつかむ絶好の機会なので」とWHAコーポレーション会長兼グループCEOジャリーボーン・ジャルコンサクン氏は述べています。

イベントには100社あまりから150名以上の代表者が集まり、出展ブースで技術イノベーションとサービスを見学したほか、提携について個別に商談を行うこともできました。WHA Infonite社はFTTxサービス、レンタル・リース機器&ソフトウェア・サービス、システムインテグレーションなどWHA顧客企業向けに提案しているITソリューションを紹介し、この他に、AIS（産業分野向け最新5Gソリューション）、ボッシュ（connected life、Invented for life）を具現化する最新技術）、中国移動通信（スマート・マニファクチャ



WHA コーポレーション会長兼グループ CEO ジャリーボーン・ジャルコンサクン氏（右から4番目）、WHA インダストリアル・デベロップメント社産業兼国際部門取締役デビッド・ナードン氏（左から4番目）、WHA Infonite社 CEO Kraitos Ongchaisak氏（右から3番目）とWHA 取締役役員と来賓者ら



デジタル時代に向けて最新の技術を解説する出展者の話に耳を傾ける WHA 主導のもとに実施された



生産性を高め、コスト削減を実現するスマートテクノロジーについて、5G技術の専門家と1on1ミーティングを行なう WHA 主導のもとに実施された

信（スマート・マニファクチャソリューション）、Dtac（コネクティビティサービスとビジネス・ソリューションのスマートMDBケア）、シユナイダーエレクタトリック（エレギーマナーメントとオートメーションのデジタルトランスフォーメーション）が出展企業としてイベントに参加しました。

WHA顧客企業にとってこのイベントは非常に有意義で魅力的な内容でした。ジンパオ プレシジョン インダストリー副社長の Somsak Norvong氏は「5G技術は特に航空、宇宙分野での自社の顧客企業に対するよりよいサービス提供を可能にします。新たな技術が、S字カーブ産業の高精度部品製造を容易にします」と述べています。

Visy Packaging (Thailand) 社工場長の Eren Villanueva氏も新しい5G技術に期待を寄せています。「我々はちょうどWiFi6といった技術インフラ面をアップグレードしており、サプライヤーや顧客とコミュニケーションをとりながら、生産性の向上、効率化を目指しています」と説明します。

WHAは東部経済回廊で世界有数の工業団地の開発・運営社です。WHA主導のもとに実施された今回のイベントはタイ政府の国家戦略であるタイランド4.0を主軸にインダストリー4.0の基盤を整えるためのイベントであり、大成功を収めました。

6企業が自社の技術を紹介した



シユナイダーエレクトリック



ファーウェイ



Dtac



中国移動通信



ボッシュ



AIS

WHA デジタルプラットフォームは大手テレコム会社と5Gネットワーク計画での協調体制のためのMOU（了解覚書）

Group spearhead for the upcoming **“New Digital Economy”**

Tired of changing data back up storage?

Migrate to **WHA Cloud Platform***

- Backup to Cloud (IaaS)
- Disaster Recovery (DR) to Cloud
- Security as a Service (Firewall)
- Business Continuity with Near Zero Downtime
- Choice with Hybrid and Multi-cloud

Problem Solved by WHA Digital Platform Cloud Services.

WHA Digital Platform **CLOUD services**

*Hosted by WHA Data Center TIER III

WHA工業団地、光ファイバー（FTTx）を導入

流通・工業団地運営の大手WHAグループの子会社、WHA Infonite社は進化するITと顧客のデータサービス需要にこたえるため光ファイバー（FTTx）の開発を進めています。今年度末にはタイ国内の工業団地10か所中7か所が完全にFTTx使用となる予定で、残り3か所についても部分的にFTTx使用となる予定です。

エア・プロローイングマイクロファイバー技術をもとにした地中FTTxインフラは、高速、低遅延で国内外のネットワークの接続性を強化し、WHA工業団地入居企業に多大な恩恵をもたらします。さらにはクラウドサービスとデータストレージ、セキュリティ、コンプライアンスなども改善され、フルパケットアップとDR（ディザスタリカバリ）が可能なWHA Tier III データセンターへ直接アクセスすることができるようになります。

WHAデジタルプラットフォームは大手テレコム会社と5Gネットワーク計画での協調体制のためのMOU（了解覚書）

の子会社である JagTel Network社とはコロケーションとシステムネットワークサービス提供のための合意書が作成の最終段階にあります。（4ページへ続く）

FTTx

ジャリーボーン・ジャルコンサクン 会長兼グループCEO
WHAコーポレーション株式会社



FTTx (Fiber to the X)とは、ラストワンマイル接続に光ファイバーを使用した高速ブロードバンドネットワークです。ADSLと比較して、FTTxはデータ通信量が多く、混信、中断が少なく、特に長距離においてその威力を発揮します。ADSLは銅線または3G、4Gによるデータ伝達技術であるためインターネットの平均通信速度は10から150Mbpsにとどまります。

高額な投資を必要とするため、FTTxの初期には採用が進まず、潤沢

な資金を持つ一部の企業だけがこの技術に投資することができました。しかし現在ではコストもだいぶ抑えられ、産業分野だけでなく、家庭内ユーザーにまで浸透しています。現在、トゥルー、AIS、ジャスマイン・インターナショナル（3BB）といった多くのネットワークオペレーターがFTTH (Fiber to the Home) またはFTTB (Fiber to the Building) 回線によりギガビットスピードのFTTxサービスを提供しています。

インダストリー4.0に向けた世界的な改革の流れは、特に高速インターネット接続を必要とする製造業とサービス分野においてデジタル技術の普及を加速させました。従来型無線である3G、4Gではすでに限界値に達していたところをファイバーブロードバンドに切り替えたのです。そしてスマートメーターやCCTVといった膨大な機器のIoT接続やセンサーのデプロイを可能にしました。光ファイバーネットワークは低い減衰率で安定した、エラーのないデータ伝達を可能にします。そのため、FTTxはスマートファクトリー、スマート倉庫管理などのリアルタイムアプリケーションに適しています。今日、通信インフラは競争力を推進し、高速かつ統合されたインターネットネットワークはビジ

ネスや投資計画を決定する上で最も重要とされ、タイの競争力を向上させるのです。工業団地運営大手で、ECC域内の工業団地開発の第一人者であるWHAグループは顧客を支援し、産業界のデジタル化需要の高まる期待にこたえるため、工業団地内にFTTxサービスを展開する投資を行っています。シェアリングエコノミー構想のもと、WHAグループはすべての工業団地において光ファイバーネットワークを投資する責任を担います。その結果、各事業者が個別にFTTxインフラに投資することなく、異なるプロバイダーによる過剰なネットワークの構築を避けることにもつながります。既存の資源を最大限に活用し、未来の5Gサービスの発展へと道を切り開いていきます。

今日、製造業とサービス業界におけるデジタルトランスフォーメーションのスピードは加速しています。ロジスティクスやユーザー体験と同様、デジタル通信が重要なインフラとなっていることは間違いありません。コストと高速インターネットへのアクセス能力がインダストリー4.0投資決定の最優先事項になっていることからデジタルインフラの重要性を過小評価する声は皆無です。

水の再生処理・環境を守る企業のグリーンソリューション

社会の環境への意識が高まる中、多くの企業が生態系の重要性を重視した行動をとるようになってきました。多くの企業が現在と未来の環境がよりよくなるよう、環境に負担をかけない生産方法をとる努力を重ねています。

今日、環境に優しいシステムを導入する企業が今まで以上に増えてきています。たとえば、危険化学物質を使用する際は、水系に流入しないよう細心の注意が払われます。これらの有害物質は環境のみならず、人間や動物、植物の健康や存在にも長期的に害をもたらすものです。すべての生物が生きていくうえできれいな水が必要なのです。

製造業では日々の生産活動で大量の水を消費しています。過去には廃水はそのまま流れ流しになっていました。しかし最新の技術により、現在ではタイ各地にある水再生処理施設で廃水を工業用水として再利用することが可能となりました。



「1日あたり25,000立方メートルの水処理能力のあるWHAイースタン工業団地（マプタブット）と1日あたり5,200立方メートルの処理能力のイースタン・シーボード工業団地（ESIE）へは多くの企業が関心を寄せています。こうした企業では生態系を守るだけでなく、水不足の際の水の確保は必須で、現在利用しているプロバイダーが提供するよりも、品質の高い工業用水を低価格で得られる利点を追求しています。」

王室の水プロジェクト

故プミポン国王は水資源管理に関連する数々のプロジェクトに積極的にかかわってこられました。天然資源の中でも、経済発展のために最も必要不可欠であるとされる水について、前国王はタイ全土のさまざまな地域での洪水と干ばつのサイクルについてサステイナブルなソリューションを導き出すため研究を続けられました。環境を保護し、全ての生命の源である水を蓄えていくとした前国王の姿勢は、とても基本的なものです。

社会的責任

世界中で40%もの国々が水問題を抱えていることから、今多くの企業が変革のときを迎えていると認識しています。めざましい技術、イノベーション、発展により企業は水を貯え、地域コミュニティの人々の健康と環境問題と向き合うことができるようになりました。

WHAグループ子会社のWHAユーティリティ&パワー社（WHAUP）は水の再生処理を専門とする企業として事業を拡大してきました。原水、工業用水、廃水再生サービスなどさまざまな水関連の事業を顧客へ提供しています。

WHAUP社最高経営責任者であるNipon Bundechanan博士は「我々は十分な水供給が可能となるよう努力を続けています。必要な技術コストは下がっており、プロジェクトはより実現可能となっております」と述べています。



堅実なコミュニティの構築と人々のよりよい生活の実現を目指す

WHAグループのCSR活動

WHAグループは長年にわたり、さまざまな機関や地元企業と協力しコミュニティとの関係を築き、堅固かつ生産的な社会を創造する手助けをしてきました。同社はコミュニティの一員として、住民の生活向上のための市民活動に力を注ぎ、多くの人々が関心を寄せる問題に取り組み、従業員とコミュニティ間の交流とコミュニケーションを図っています。

教育

WHAのCRS（企業の社会的責任）プログラムでは人々の生活向上の基礎となる教育を何より重視しています。子どもたちには学校に通う権利があり、将来的に良い就職口が見つかるよう時間をかけて必要なスキルを学びます。

本年はラヨーン県バンカイ地区の63名の生徒がWHAコミュニティプログラム奨学金制度を活用しました。WHAはこのほか、子どもたちが早くからコンピュータに慣れ親しめるようラップトップパソコンとモニターを同



県Ban Bueang地区のBannabumbit校へ寄贈しています。またチョンブリー県シラチャ地区のBan Kha-okin校には天井付け扇風機が、子どもたちが快適な環境の中で勉学に励めるようにと寄贈しました。

健康

WHAではコミュニティ住民に十分な健康管理サービスがゆき届くよう、さまざまなプログラムを提供しています。最上のサービスが個人と家族に提供されるためには、健康促進施設やセクターに優秀な人材、医療機器と薬品が必要で、

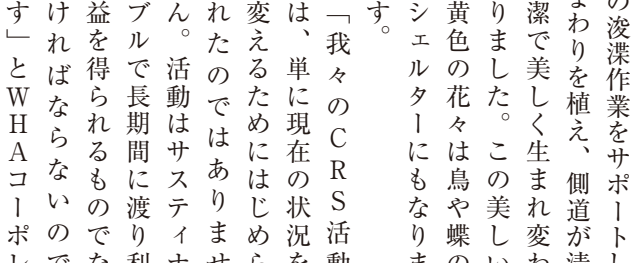


必要です。チョンブリー県ノンヤイ郡のNong Suan ChangとFha Chamの保健センターへは薬とデジタルケア用品を調達し配給することで、あらゆる年齢層の地域住民が基本的な健康管理を受けられるようになりました。

緑豊かな環境

コミュニティの住民や訪問者が豊かな緑の環境から利益を得られるようWHAは植樹活動に参加し、ラヨーン県バンカイ地区のMa Feung運河の浚渫作業をサポートしました。麻、ひまわりを植え、側道が清潔で美しく生まれ変わりました。この美しい黄色の花々は鳥や蝶のシエルターにもなります。

「我々のCRS活動は、単に現在の状況を変えるためにはじめられたものではありません。活動はサステイナブルで長期間に渡り利益を得られるものでなければなりません」とWHAコーポレ



WHA PAN GAN

- 7 Industrial Estates
Rayong and Chonburi
- 52 Shops
Nearby WHA IEs
- 120+ Products
Snack, Beverage
Garment
Miscellaneous, etc.

「WHAの奉仕活動ではコミュニティの住民が互いにつながり、自分たちの未来に自信をもてるよう、新たな機会と新しい扉を創造することを目指しています。WHAは人々の生活に永続的な影響を与えることのできる方法で社会に還元していきます。我々のこうした今日の努力は明日の大きな変化の波へとつながっていくのです」

ション法人マーケティング部部長のSiyaphas Chantachairoj氏は述べています。

WHA GROUP ニュースダイジェスト

WHA Group

EEC GOセミナー:WHAグループCEO、EECにおけるインフラ開発の重要性を強調

メディア大手ネーション・マルチメディア グループ主催の EEC Go セミナーに出席した WHA コーポレーション会長兼グループ CEO ジャリーボーン・ジャルコンサクン氏(右から5番目)。スリヤ・ジュンルンアンキット工業大臣の開会のあいさつの後、ジャリーボーン CEO をはじめ、ガルフ MTP-LNG ターミナル、グローバル・パワー・シナジー(GPSC)、タイ国有鉄道、ウタパオ空港のトップらが参加し、パネルディスカッションが行われました。セミナーでジャリーボーン CEO は効率のよい公共交通機関などインフラ基盤を向上させることが経済発展をもたらすという見方を示しました。また特別投資家ビザ、ファストトラックアブルーバルなどの取得プロセスの簡素化を提案し、海外の長期投資家がタイと東部経済回廊(EEC)でのビジネスを誘致しやすい環境を整えることが大切であると強調しました。



WHA Logistics

WHAメガ ロジスティクスセンター、バンナートラッド23キロでプロジェクト3定礎式を実施

WHA コーポレーション会長兼グループ CEO ジャリーボーン・ジャルコンサクン氏はサムットプラカーン県の新しい WHA メガ ロジスティクスセンター バンナートラッド 23 キロ プロジェクト3の定礎式を実施しました。同センターは総建築面積8万平方メートル超。新しいビルド・トゥー・スツツ型施設は最先端ロジスティクス技術を備え、顧客の求める、完全統合型の電子商取引サービスとソリューションの需要に対応しています。



WHAグループ、ボルボ・カーズ(タイランド)の物流拠点 セントラル・ディストリビューション&トレーニング・センター(VCT CDTC)開設

バンナートラッドの WHA-KPN メガロジスティクスに位置するボルボ・カーズ(タイランド)のセントラル・ディストリビューション&トレーニング・センター開所式において、WHA コーポレーション取締役最高財務責任者 Natthapatt Tanboon-ek 氏(写真左から3番目)とビジネス・デベロップメントの Chairin Netipiraphong 副所長(左から2番目)がボルボ・カーズ タイランド社社長の Chris Wailes 氏(右から3番目)を祝福しました。開所式にはこのほか、ボルボ・カーズ(タイランド) コマーシャル・オペレーション部長 Pattarapong Achapalasilri 氏(右から2番目)、ビジネス・デベロップメント兼カスタマー 部長 Thanomsak Santanaprasit 氏(右端)も同席されました。



CSR

WHAグループ、11年連続でCSR賞を受賞

在タイ米国大使館マイケル・ジョージ・デソンプル大使(右から3番目)から在タイ米国商工会議所(AMCHAM)CSR Excellence Recognition Award 2020を授与されるWHAインダストリアル・デベロップメント産業及び国際部門取締役デビッド・ナードン氏(右から2番目)とWHAコーポレーション法人マーケティング部長Siyaphas Chantachairoj氏(左から3番目)。積極的に社会的責任を追究し、工業団地周辺のコミュニティを支えるサステナブル プログラムを実践したことが評価され、今回で11年連続での受賞となりました。プラチナレベルでの受賞は2度目となります。



WHA工業団地、エコインダストリアルタウン賞6賞を受賞

イースタン・シーボード工業団地(ラヨーン)エコインダストリアルタウン賞2賞を受賞
今年度、イースタン・シーボード工業団地(ラヨーン)はサステナビリティのためのECOイノベーション フォーラム2020にて特別エコインダストリアルタウン賞を受賞しました。受賞テーマは「循環する経済:スマート サステナビリティへの道」。長期的視野に立った持続可能な環境基本方針への姿勢が評価されての受賞となりました。



WHA イースタン工業団地(マブタブット)(WHA EIE)、エコインダストリアルタウン賞を獲得

WHAイースタン工業団地(マブタブット)はECOイノベーション フォーラム2020においてエコインダストリアルタウン エコ・エクセレンス賞を獲得しました。受賞テーマは「循環する経済:スマート サステナビリティへの道」。長期的視野に立った持続可能な環境基本方針への姿勢が評価されての受賞となりました。

WHA工業団地3カ所がエコ・チャンピオン賞を受賞

WHAイースタン・シーボード工業団地1(WHA ESIE 1)、WHA チョンブリ工業団地1(WHA CIE 1)、WHA チョンブリ工業団地2(WHA CIE 2)は共にECOイノベーション フォーラム2020のエコ・チャンピオン賞を受賞しました。スマートで、緑豊かな環境の工業団地を築くことでWHAの使命を遂行することを再認識しました。

WHA ID

デンマーク大使、EECのWHA工業団地を訪問

WHAインダストリアル・デベロップメント社産業・国際部門取締役のデビッド・ナードン氏は、デンマーク大使 Jon Thorgaard氏をイースタン・シーボード工業団地(ラヨーン)(ESIE)の電子機器製造サービスに特化したETK EMS工場へ迎えました。デンマーク大使館とデンマーク・タイ商工会議所の一行は大使とともに、ESIEの世界水準の施設を見学し、デンマーク企業による投資の可能性について意見交換が行なわれました。



ラムカムヘン大学MBA学生、WHA ESIE 1とESIE(ラヨーン)を訪問

WHAグループはこのほど、WHA コーポレーション法人マーケティング部取締役の Siyaphas Chantachairoj 氏が代表してラムカムヘン大学ロジスティクス・サプライチェーン・マネジメント学部と学術関係者 67 名を WHA イースタン・シーボード工業団地1(WHA ESIE 1)とイースタン・シーボード工業団地(ラヨーン)へ迎えました。この訪問は大学側のミッションである、学生に実社会での実践知識とスキル開発機会を与えるために実施されました。一行はWHA 工業団地内の自動車クラスターを見学しました。



WHAグループ、チュラロンコン大学学生とタイ環境エンジニアリング協会の使節団を水再生処理プラントとCCEに迎える

WHA インダストリアル・デベロップメント社産業・国際部門最高執行責任者ヴィワット・ジラティカルンサクル氏と WHA ユーティリティ&パワー社(WHAUP) ユーティリティ事業開発部取締役 Varanon Laosuwan 氏は、節水と廃棄物管理施設見学のため WHA イースタン・シーボード工業団地(マブタブット)を訪れたチュラロンコン大学学生グループとタイ環境エンジニアリング協会(EEAT)のメンバーを出迎えました。使節団はコミュニティのために安全でクリーンな環境保全を目指す WHA グループの2大サステナブル開発プロジェクトとなる WHAUP 水再生処理プラントとチョンブリ・クリーン・エナジー社(CCE)を見学しました。



WHAUP、MG生産工場にタイ国内最大となる電力容量4.88MWのソーラーカーパークを稼働開始

「1ページより続く」
「WHAUP社はMG生産工場ソーラーカーパークの太陽光発電導入に1億7,500万バーツを投資し、ソーラーパネルを使った屋根構造を設置するにあたり、エンジニア設計、建設許可、メンテナンスからアフターサービスまで行いました。これらすべてが同社の専門チームの知識と経験に基づくもので、産業エネルギー、ユーティリティ分野にたずさわる顧客らに信頼感を与えるものとなっています」
「2ページより続く」
「全ての工業団地及び倉庫にFIT設置を進めていくことは事業の保証とパフォーマンスの向上を確約するものとなります」と WHA Infonite 最高経営責任者である Kraios Ongchaisak 氏は言います。「企業は最大9社ある国内外大手通信事業者とインターネットプロバイダーから選択することができます。またデジタル改革の一環としてスマート・マニファクチャリング実践する企業にとって、5G技術を導入する大きな起爆剤ともなるでしょう。そして事業をより大きな成功へと導き、国の経済にプラスに働くこと間違いありません」と説明を続けました。
WHA デジタルプラットフォームではさまざまなマネージド・サービスとデジタルソリューションがロジスティクスと入居企業へ提供されています。この中には機器レンタル、ITアウトソーシング、VMS(ビデオ・マネージメントサービス)、UC音声、

WHA工業団地、光ファイバー(FITX)を導入

「1ページより続く」
「WHAUP社はMG生産工場ソーラーカーパークの太陽光発電導入に1億7,500万バーツを投資し、ソーラーパネルを使った屋根構造を設置するにあたり、エンジニア設計、建設許可、メンテナンスからアフターサービスまで行いました。これらすべてが同社の専門チームの知識と経験に基づくもので、産業エネルギー、ユーティリティ分野にたずさわる顧客らに信頼感を与えるものとなっています」
「2ページより続く」
「全ての工業団地及び倉庫にFIT設置を進めていくことは事業の保証とパフォーマンスの向上を確約するものとなります」と WHA Infonite 最高経営責任者である Kraios Ongchaisak 氏は言います。「企業は最大9社ある国内外大手通信事業者とインターネットプロバイダーから選択することができます。またデジタル改革の一環としてスマート・マニファクチャリング実践する企業にとって、5G技術を導入する大きな起爆剤ともなるでしょう。そして事業をより大きな成功へと導き、国の経済にプラスに働くこと間違いありません」と説明を続けました。
WHA デジタルプラットフォームではさまざまなマネージド・サービスとデジタルソリューションがロジスティクスと入居企業へ提供されています。この中には機器レンタル、ITアウトソーシング、VMS(ビデオ・マネージメントサービス)、UC音声、

WHAタワー、アジア・パシフィック・アワードを受賞

「1ページより続く」
「デバラットナー通り(バンナートラッド)7キロという絶好のロケーションに位置し、バンコク中心部へも近く、EECエリアへのアクセスも便利です。ビジネス及び投資を行なう上で理想的なロケーションです。またスワンナプーム空港、メガ・バンナー、セントラル・バンナーなどからも至近でバンコク、主要幹線道路への迅速なアクセスが可能です。最大限の効率を追求したビル設計と、近くて便利なルートにアクセスできる利便性は、テナント及び訪問者にとって最大のメリットとなります」と WHAインダストリアル・デベロップメント社産業&国際部取締役のデビッド・ナードン氏は説明しています。
WHAタワーは完成に向けて最終段階に入っており、2021年1月に入居準備が整います。入居を希望する企業の内覧も現在受け付けています。